

授業科目名 ( 英文名 )	疾病論 ( 女性医学 ) ( Clinical Medicine (Obstetrics and Gynecology) )	科目区分 対象学生	
単位数	1.0	開講年次・ 学期	3 回生・前期
担当教員	山崎 峰夫	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>1) 女性生殖機能の調節機構とその担当臓器の機能異常や器質的疾患  2) 生殖現象の障害、すなわち妊娠・分娩・産褥各過程における疾患と不妊  3) 性成熟期の前後それぞれにおける女性特有の疾患  講義では1)～3)の発生機構・病態、診断・治療を解説する。これらの異常を持つ患者に適切な看護を提供できるために必要な基礎知識を得ることを到達目標とする。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容  学習目標  1. 無月経を原因別に分類することができ、その診断や対策を理解する。  2. 月経異常の種類をあげることができ、その対策を理解する。  3. 不妊の原因をあげることができ、その診断や治療法を理解する  4. 女性生殖器の代表的な炎症性疾患をあげることができ、その特徴や診断、治療法を理解する。  5. 性感染症の概念とともに、代表的な疾患の特徴や診断、治療法を理解する。 6. 子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症それぞれの特徴や診断、治療法を理解する。  7. 子宮頸癌および子宮体癌それぞれの特徴や診断、治療法を理解する。  8. 卵巣に発生する代表的な良性腫瘍および悪性腫瘍をあげることができ、それぞれの特徴や診断、治療法を理解する。  9. 更年期女性に特有な病態の特徴や対策を理解する。  10. 妊娠・分娩・産褥各期に生じる代表的疾患をあげることができ、それぞれの診断、治療、管理法を理解する。  11. 母児に影響の及ぶ可能性が高い代表的な合併症妊娠をあげることができ、その特徴や管理法を理解する。</p> <p>授業計画  第1回 無月経、排卵障害、月経の異常、不妊症  第2回 流産、子宮外妊娠、産科診断学、胎児機能不全  第3回 多胎、切迫早産、妊娠高血圧症候群、前置胎盤、常位胎盤早期剥離  第4回 分娩の異常・難産、合併症妊娠、母子感染  第5回 産科手術、産科出血、産褥期の異常  第6回 子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮頸癌、子宮体癌  第7回 子宮内膜症、卵巣腫瘍  第8回 PCO、絨毛性疾患、炎症、性感染症、更年期障害、子宮奇形、性分化異常</p>		
テキスト	<p>1) 病気がみえるvol. 9婦人科・乳腺外科 第4版、MEDIC MEDIA社、平成30年10月発行[ISBN]978-4-89632-712-0、 2) 病気がみえるvol. 10 産科 第4版、MEDIC MEDIA社、平成30年10月発行[ISBN]978-4-89632-713-7</p>		
参考文献	<p>標準産科婦人科学第4版岡井崇、綾部琢哉編集、医学書院、2011年05月発行ISBN:978-4-260-01127-3</p>		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準  女性の生殖機能、妊娠・分娩・産褥期における疾患、女性特有の疾患を理解し、看護に必要な基礎知識を有する者に単位を授与する。  講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じてS(A+)からDまでの成績を与える。  成績評価の方法  定期試験の結果を基準に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件			

実践的教育	現役産婦人科専門医が、生殖機能に関連する女性特有の疾患について講義することから、実践的教育に該当する。
備考	